

News Release

報道関係各位

2023年8月14日

株式会社バイキューブ

バイキューブ、法人向けEV充電設備導入支援サービスを開始 ～助成金を活用し、無償で導入可能なプランなどお客様のニーズに合わせた ソリューションを提供～

株式会社バイキューブ（本社：東京都港区、代表取締役社長 国内CEO：高田雅也、以下 バイキューブ）は、EV充電分野のインフラ・ソリューションを提供する子会社「CHARGE+ Japan株式会社」を通じ、EV充電設備導入支援サービスを開始します。

脱炭素社会の実現に向け自動車のEV化ニーズが高まる中、EV充電設備の整備が大きな課題の一つとなっています。本サービスは、バイキューブが「テレキューブ事業」で培ってきたノウハウを活かし、集合住宅、オフィスビル、ホテル、商業施設や自治体に対し、EV充電施設の切替導入やEV充電設備導入をワンストップで解決するサービスです。

EV充電設備導入に伴う現地調査、工事、助成金申請など面倒な手続きはバイキューブが代行し、助成金を活用しながら初期費用（機器・工事費）を無償で導入できるサービスです。また、助成金を活用せず自社の資産として導入することも可能です。また、ビジネスモデルなどが、国内で今年8月時点で20,000台規模まで成長した当社のサードプレイスDX事業の「テレキューブ」と類似することや、シンガポールで先行して事業展開するCHARGE+のノウハウを活かし、早期の収益化実現と共に2030年には15,000台のEV充電設備の展開を目指し展開してまいります。

EV充電設備導入支援サービスの特徴

- ・ 初期費用無料で導入しやすい
EV充電設備導入にかかる初期費用を助成金の活用することで、無料で導入することが可能。
- ・ 導入支援をトータルサポート
EV充電設備の設計、設置施工、故障対応まで、トータルでサービス提供。

■本サービスの詳細についてはこちら

<https://jp.vcube.com/ev>

■Charge+ Japan株式会社（チャージプラスジャパン）株式会社の概要

代表者：代表取締役 間下 直晃

事業内容：EV充電設備及びIoTサービスの企画・開発・販売、販売製品の保守・メンテナンス等

【バイキューブとは <https://jp.vcube.com/>】

バイキューブは「Evenな社会の実現」というミッションを掲げ、「いつでも」「どこでも」コミュニケーションが取れる環境を整備することで、時間や距離の制約によって起こる様々な機会の不平等の

解消に取り組んでいます。ビジュアルコミュニケーションによって、人と人が会うコミュニケーションの時間と距離を縮め、少子高齢化社会、長時間労働、教育や医療格差などの社会課題を解決し、すべての人が機会を平等に得られる社会の実現を目指します。

■報道関係のお問い合わせ先：バイキューブ 広報事務局（ブラップジャパン 内）

E-mail : vcube_release@prap.co.jp